



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



緊急事態宣言発出！対策の徹底!! 安全・安心を!!!

— Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) —

先週、新型コロナウイルス感染症において、保護者の皆様には多大なご心配をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。昨日は、子供達の元気な顔を見て安堵いたしました。子供達がそこにいるだけで、何か社会を、未来を、明るく照らす気がします。昨日、各教室の子供達の様子を見ました。子供達が学習している姿、鉛筆を走らせる姿、手を挙げる姿、折り紙を折る姿、友達の発表を聞く姿、自ら発表する姿、…、どの姿も学校に元気を与えてくれます。学びの場としての学校、とても、いいものだと思います。

さて、兵庫県に緊急事態宣言が4月25日から5月11日まで発出されました。県から届く新型コロナウイルス感染症に関する緊急メッセージはどれも本当に厳しい状況を伝えるものばかりです。県民一人一人の自覚と責任が問われているのだと感じます。自分に何ができるか、何をしなければならないかをしっかりと見極め、行動する力が重要だと思います。今回の本校のことからも、私達は何を学ぶかが大変重要だと考えています。保護者の皆様がお感じになったこと、本当によく分かる思いがいたします。ご心配なお気持ち、心細さ、不安等、本当に心穏やかではなかったと思います。学校では、**昨日、子供達にアンケートを実施しています。**いつもと何も変わらない様子でも、子供達の心の中、全てが分かる訳ではありません。子供達もなかなか言えない不安や心配を抱えていることと思います。少しでも子供達の心の声を聞きたいと思います。また、この新型コロナウイルス感染症については、やはり正しく理解していくことが大切だと考えています。日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう! ~負のスパイラルを断ち切るために~」では、この**新型コロナウイルス感染症には3つの感染症がある**とされています。**第1の感染症は「病気への感染」、第2の感染症は「不安と恐れへの感染」、第3の感染症は「嫌悪・偏見・差別への感染」です。**ということかという、第1の感染症は、病気そのものへの感染です。感染すると風邪

症状や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。第2の感染症は、ウイルスは目に見えず、まだ、この病気の完全な治療方法ができていないことが原因で、強い不安と恐れが生まれて、どんどんその気持ちが膨らみ多くの人に伝わっていく、感染していくことです。第3の感染症は、この不安や恐れが、この病気に罹った人を避けようとしたり、この人を嫌ったり、この人を仲間はずれにしたり、また、ウイルス感染にかかわる人を遠ざけたりして、差別や偏見が生まれます。そして、その思いを、不安な思いを誰かに伝えていく人がでてきます。伝えられた人が同じような行動をしよう、差別や偏見が次々に人から人へ伝わる、感染していくということです。そして、この病気の怖いところは、この3つの感染症が繋がっていることです。病気が「不安を呼び」、不安が「差別・偏見を生み」、その差別・偏見が「さらなる病気の拡散」に繋がってしまうということです。

このような新型コロナウイルス感染症に、私達はどう立ち向かっていかなければならないのでしょうか。それは、①「衛生習慣」を身に付けること。マスクの着用、手洗い消毒、人混みを避ける(3密回避)などの行動をきちんとする。②自分の体調をきちんと把握して、体調が悪い場合は、きちんとお家の人に伝え、適切に対応すること。③不安や恐れに惑わされないこと。その為に、気づく力、聴く力、自分を支える力を高めること。④「新型コロナウイルス感染症」を正しく理解し、偏見を持たず、差別的な言動に同調しないようにすることです。不安から安易に恐れず、振り回されず、正しく理解し、適切に行動することが大切であり、そのことが私達をこの危機から守ることに繋がっていきます。この戦いは、まだまだ続くと思われます。力を合わせ、繋がり、全員で、この危機を乗り越えましょう。昨日、出会った子供達の明るく弾ける笑顔、未来を見つめる輝く瞳、その笑顔の為に、そして、地域の為に、中番小学校は力を尽くしたいと思います。保護者の皆様のあたたかいご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

保護者の皆様には、引き続き、児童の朝の検温、体調管理等、感染症対策について、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。